

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

Table with 2 columns: Field Name (e.g., 事業所番号, 法人名) and Value (e.g., 4071601993, 社会福祉法人 三井福祉会).

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

Empty box for business unit input regarding strengths and points to highlight.

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

Table with 2 columns: Field Name (基本情報リンク先) and Value (URL).

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

Empty box for external evaluation input regarding strengths and improvements.

【評価機関概要(評価機関記入)】

Table with 2 columns: Field Name (e.g., 評価機関名, 所在地) and Value (e.g., 公益社団法人福岡県介護福祉士会).

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~57で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

Main evaluation table with 4 columns: Item No., Item Description, Achievement Status (radio buttons), and Achievement Details (numbered list 1-4).

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	事業所の理念を玄関とトイレに掲示しています。地域との関わりを持ちながらご利用者が自宅と変わらず生活して頂くために、職員全員で理念の大切について話し合い、理念に基づいたケアの実践に繋げています。		
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	夏祭りや文化祭に地域の方々に多数参加してもらい楽しんで頂いています。散歩に出かけた際には声をかけて頂いたりまた、施設開催祭り後には周辺のゴミ拾いを行っております。		
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	老人会総会等に参加し、施設の紹介をして、認知症の理解や支援の方法を説明させて頂きました。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営会議にて利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況について報告を行い、意見やアドバイスを頂き、サービスの向上に繋げています。		
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	運営推進会議に参加して頂き、事業所の実情やケアサービスの取り組み等を文書にて報告し、問題発生時にはその都度連絡を取り、適切な助言を受けています。		
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービスにおける禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	ケア会議の際に勉強会を行い、拘束の具体例や影響について学習し、身体拘束をしないケアを正しく理解できるよう努めています。日中、玄関は施錠せず、自由に入出りできるようにしています。		
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待防止委員会を設け、定期的な学習や年2回のアンケートにて、虐待防止についての意識を高め、虐待がみすごされる事がないよう注意し、防止に努めています。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8	(6)	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	玄関に日常生活自立事業、成年後見制度のパンフレットを設置し、必要時には情報提供をしています。職員は理解を深めるよう、研修資料やパンフレットから権利擁護に関する制度を理解するよう努めています。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時に、利用契約書・重要事項・個人情報等十分に説明を行い、理解・納得して頂けるようにしています。後日、疑問や質問等生じた場合は、その都度説明を行っています。		
10	(7)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご利用者との日常の会話の中で、意見や要望を聞いたり、家族には来所の際に話をしたり、また玄関に意見箱を設置し、意見・要望が言えるようにしています。また頂いた意見や要望は職員間で話し合いサービスに反映できるよう支援しています。		
11	(8)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎日のミーティングやケア会議で、職員から意見や提案を聞く機会を設けています。法人の運営会議に管理者が参加し、意見・提案が上がった時には報告しています。		
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	管理者は勤務について希望があれば、調整・変更を行い、環境や条件の整備に努めています。各自が向上心・やりがいを持って働けるよう研修や資格取得に向け協力しています。		
13	(9)	○人権の尊重 法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。また、事業所で働く職員についても、その能力を発揮し生き活きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保障されるよう配慮している	職員の募集・採用に当たっては本部に一任しています。働きやすい職場作りを目指し、職員の意見や思いを尊重し、その人の持つ能力や希望を活かせるよう配慮しています。		
14	(10)	○人権教育・啓発活動 法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる	法人全体研修を受け、また日々のケアの中で、ご利用者の尊厳やプライバシーを守り、主張や思いを大切にしよう心がけています。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
15		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	内部研修(eラーニング)にて知識や技術の向上を図っています。管理者は職員とともに業務に携わり、職員ひとり一人の実際の力量を把握し、アドバイス等を行っています。		
16		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	久留米市グループホーム部会に加入し、同業者とのネットワークを活用し、情報交換を行い、サービスの質の向上に努めています。		
<b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
17		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入居前に、ご本人や家族との面談を行い、要望や不安要素等を伺い、安心してサービスが導入できるよう努めています。入居初期には気づいたことを記録し、職員間で共有し、ご本人が安心して生活できるよう努めています。		
18		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入居の申し込みや見学の段階から、ご家族の困りごとや不安などをお聞きして、サービスの導入時にも安心して頂けるよう、信頼できる関係づくりに努めています。		
19		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	入居申し込みの際や事前面談の時に、ご本人・家族の意向や困っていることを伺い、その時に何を必要とされているかを見極め、時には、他のサービスを提案し最善の選択が出来るよう支援しています。		
20		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	ご本人が出来ることや能力などから生活の中で反映し、今出来ることを共に行うことで関係を築けるように努めています。		
21		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	2か月ごとに、ご家族へ状況報告書を送付し、ご本人の日頃の様子をお伝えし、安心して頂けるようしています。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22	(11)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご利用者の馴染みの場所や知人を家族に尋ねたり、ご本人の日頃の会話を通して関係が途切れないようにしている。馴染みの美容院、歯科医院、主治医も在宅の時より継続して頂いています。		
23		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	ご利用者ひとり一人の個性を把握し、孤立せずに良好な関係が保てるよう時には、職員が間に入り、一緒に会話したりして支援を行っています。		
24		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	他入所先や入院等の担当者と連絡を取り合い情報交換を行っています。必要に応じて相談や支援を行うよう努めています。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
25	(12)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	ご本人の希望や思いを聞き意向の把握に努めていて、日頃の会話の中からもくみ取っています。困難な場合は、家族と職員で、本人本位の意向なのかを話し合っています。		
26		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	事前面接やこれまでに支援を受けていたサービス事業所に情報を得たり、何気ない会話の中で生活歴を把握するよう努めています。		
27		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	職員間で情報を共有し記録・申し送りを行い、現状把握に努めています。		
28	(13)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	ご本人・家族の課題や要望をケア会議や毎日のミーティングの中で話し合い、介護計画に盛り込み、現状に即したものを作成しています。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	ケース記録・ケアチェック表等に日々の様子・ケアの実践を個別に記録し、職員間で情報共有し介護計画に活かしています。		
30		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ご本人・ご家族に要望を伺い職員間で話し合いながら、安心して生活して頂けるよう支援しています。		
31		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	気候の良い日には近所に散歩に出かけています。コロナ禍で外部との接触が少なくなったが、室内での行事に力を入れています。		
32	(14)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居前より利用されていたかかりつけ医を継続し受診できるようにしています。往診のご利用者には変化があった時には、ご家族に報告を行い適切な医療を受けられるよう支援しています。		
33		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	毎日バイタルチェックを行い、異変が見られた時には看護師に報告し指示を仰いだり、受診に付き添ってもらい主治医に状況説明し適切な受診や看護を受けられるよう支援しています。		
34		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院時には、生活状況等や気を付けてほしいことを病院関係者に伝え、早期退院できるよう、情報交換を行っています。		
35	(15)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	入居時や家族会時に、重度化した場合や終末期について事業所の方針を説明しています。看取りの際、ご本人・家族の意向をくみ取り、主治医との連携を図りながら支援しています。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
36		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	消防職員にて救命救急法を学んだり、ケア会議時に事例を通して勉強会を行っています。急変時には看護師より指導を受け、対応できるよう支援しています。		
37	(16)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	昼間想定・夜間想定年2回、火災・水害の避難訓練を実施しています。年1回は消防職員立ち合いを依頼し、その際には近所の方々にも参加をお願いし、協力体制を築いています。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
38	(17)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	ひとり一人の人格を尊重し、プライバシーを損ねないような声掛けや対応を行い、自立した日常生活が送れるよう支援しています。		
39		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	生活の中で、希望や意見を言えるような雰囲気作りを心掛けています。誕生日には、ご本人希望のメニューを提供しています。		
40		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	職員の都合に合わせた介護ではなく、また決まり事や計画にとらわれず、ご本人のペースに合わせ希望に沿って生活できるよう支援しています。		
41		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	希望される方は毎月の訪問カットステーションより、散髪され、また外出時にはご自身で服を選んでもらい、そのひとらしい身だしなみができるよう支援しています。		
42	(18)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	献立には希望食や季節感のある食材を使い、ご利用者の好みのものお聞きし、食事が楽しめるよう支援しています。誕生日には、ご本人の希望食を提供しています。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	ひとり一人の食事・水分量を記録し、また状態に合わせ、食事の形態や量を調整し、バランスの良い食事を提供しています。		
44		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、口腔ケアを行い洗浄が不十分な方には声掛けや介助を行い、口腔内の観察やケアを行っています。必要に応じて、歯科往診を依頼しています。		
45	(19)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	排泄チェック表を記録しながら、ご利用者能力・状態により排泄パターンの把握に努めています。できるだけトイレでの排泄を行い、なるべく布パンツを使用して頂き、自立に向けた支援を行っています。		
46		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	看護師と情報を共有しながら、排泄間隔に気を付け状態に合わせて食事の形態を変えたり、毎日ヨーグルトを提供し、便秘予防に努めています。		
47	(20)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	毎日、個々の希望や状態に合わせて、入浴を行っています。希望にてシャワー浴にしたり、拒まれた場合には時間を置き再度声かけています。しょうぶ湯やゆず湯など季節感を楽しんでもらっています。		
48		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	夜間、良眠できるよう日中は室内外の散歩や好きなことをしてもらい、不眠時には話を聞き、安心して寝て頂けるよう支援しています。		
49		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬情をファイルし、いつでも確認が取れるようにしています。また内服薬の変更がある場合、看護師より報告・説明を受けています。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	毎日の生活の中で、洗濯物たたみ・干し、廊下掃除、草取りなど出来ることをして頂き役割を持つことで自立支援に繋がっています。また趣味の編み物や飲酒等も自由に出来るようにしています。		
51	(21)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	季節を感じて頂くため、近所への散歩や花見に出かけたり、また衣替えに家に帰られたりしています。		
52		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	ご家族より、現金を預かり金庫にて保管しており、3か月ごとに報告を行っています。所持が可能な方はご自身で管理され、希望に応じて必要なものを購入できるようにしています。		
53		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	事務所にて自由に電話出来るようにしています。4月より時間制限にてサールームでの面会が出来るようになり、徐々に面会が増えています。		
54	(22)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	毎日、環境整備を徹底して行い、清潔感と居心地の良さを感じて頂けるようにしています。季節の花やご利用者の作品を飾り、温かい空間づくりに努めています。		
55		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	気の合うご利用者同士で座れるソファや椅子を準備しました、ご本人の居室にてテレビや趣味を楽しんだり出来るよう支援しています。		
56	(23)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	ご自身の使い慣れたタンス等を持参して頂き、自分の部屋として愛着がわくような配置とご家族の写真やご本人の作品を飾り気持ちよく過ごしていただくようにしています。		
57		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	施設内はバリアフリーで手すりも設置し、車椅子・シルバーカーでの移動が安全に出来るよう工夫しています。ご本人の部屋がわかるように名前の掲示も工夫しています。		